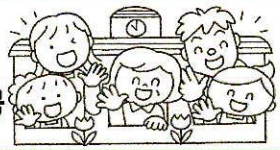
家庭数

令和４年11月 吉日

長田南中学校区

地域学校協働活動だより　第２号



涼しい秋風に高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような気持ちのいい季節です。とは言え先日の台風で被害を受けられた方々も多かったかと存じます。改めてお見舞い申し上げます。今後も、もしかしたらこんな台風が来るかもしれません。そんな時、地域一帯となって助け合える地区でありたいと願います。

さて、第１号のおたよりでは静岡市が目指す「小中一貫コミュニティスクールとの一体的な推進」について説明させていただきました。また、川原小学校でのボランティアの取り組みについて紹介しました。第２号では、「なぜ今、地域学校協働活動が必要なのか」に焦点を当てて説明させていただきます。また、長田東小学校でのボランティアの取り組みについて、いくつか紹介致します。

地域学校協働活動とは

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を見守ろうという取り組みで「地域と共にある学校」「学校を核とした地域」を目指します。

なぜ今、地域学校協働活動が必要なのか

1.子どもたちが生きる未来

少子高齢化により社会は激しく変化
人口減少、財政難等の課題も深刻化

➡ そんな中、人々の社会貢献意識が低下傾向です。

例えば　・町内会などの地域活動（町内会未加入）
・自主防災活動や災害援助活動（2010年少し上がったが、2016年から下がっている）
・交通安全に関する活動（登下校時安全監視）
・青少年健全育成に関する活動（子ども会など）

「誰かが何とかしてくれる」のではなく
自分たちが『**当事者**』として、自分たちの力で学校や地域を作り上げていく必要がある。

2.子どもたちが生きる未来

グローバル化、情報化等により
変化が激しく予測困難な未来

＊小学校に入学した子どもたちの多くが大学卒業後、今存在しない職業に就くと言われている。
（2011年　「ニューヨーク私立大学大学院センター教授キャシー・デビッドソン氏」）
＊今後10~20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高いとも言われている。
（2013年「オックスフォード大学准教授マイケル・A・オズボーン氏」）

◆今後社会において求められる能力

・社会の激しい変化の中でも何が重要かを**主体的に判断**できること。
・多様な人々と**協働**していくことができること。
・新たな価値を創造していくとともに、新たな問題の**発見・解決**につなげていくことができること。

これからの時代を生き抜く子ども、そしてこの地域の未来を守るため、学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの成長を見守りたいと考えます。皆さまご協力の程、よろしくお願い致します。

～～～～～～～～長田東小学校での活動を紹介します～～～～～～～～

長田東小わくわくクラブ（放課後子ども教室）

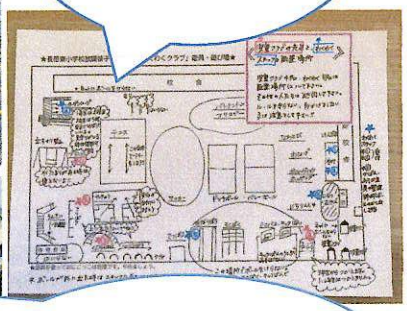
一輪車は大人気。
順番に使おう。





長田東のわくわくクラブは校庭開放をしています。安全に遊べるよう細かく配慮がされています。





広い校庭で思いきりサッカー⚽楽しいなあ。





最後は片付け。みんなが率先して行っている姿には驚かされました。

読み聞かせ







読み聞かせボランティアの方が、月１回（低学年の日・高学年の日）朝絵本を読んでくださいます。コロナ禍の中で、モニターを使って読んでくださる方もいます。英語の本の読み聞かせでは、子どもが一緒に活動し、とっても楽しそうです。←

クラブ活動













クラブ活動では、→長田東社会福祉協議会の方々が中心になって講師を派遣してくださっています。華道、パソコン、折り紙、切り絵、手芸など、子どもたちは真剣に取り組んでいます。

その他にも子どもたちの為にご尽力くださっている方々が大勢いらっしゃいます。
順次ご紹介させていただきます。
また、<u>一緒に活動してくださる方も募集中です。</u>

次回は長田南中学校の生徒が参加してくれたボランティア活動について紹介します。

問い合わせ先
統括的な地域学校協働活動推進員
相川　　TEL 080-8652-8594